豊富な3D CAD・中間フォーマットに対応

あらゆる3D CADデータにオールインワン対応

・右の表のCADデータを全て標準対応しています。
CATIA・NX・Creoなど、CADのライセンスが無くても
直接「ネイティブファイル(生データ)」を取り込めます。
・曲面・ソリッド形状・アセンブリ構造の他、ポリゴン
データ(STL,OBJ)も扱えます。

・Alias(API)：Alias変換は、Aliasがインストールされている
場合に可能です。

・SOLIDWORKS、JTは、有償オプションで提供しています。

	入力
曲面ソリッド	CATIA V5
	NX
	Creo
	Alias(API)
	Rhinoceros
	spScan
	未対応
	未対応
	未対応
	Parasolid
	ACIS
	IGES
	STEP
	CFIO
ポリゴン	STL
	OBJ

	出力
曲面ソリッド	CATIA V5
	未対応 ※Parasolid推奨
	未対応 ※STEP推奨
	Alias(API)
	Rhinoceros
	spScan
	spGauge
	CAM-TOOL
	Maya
	Parasolid
	ACIS
	IGES
	STEP
	開発中
ポリゴン	STL
	OBJ

有償オプション

曲面ソリッド	SOLIDWORKS
	JT

曲面ソリッド	SOLIDWORKS
	JT

豊富なオプション機能

複雑なCADモデルを簡略化

・CADモデルの簡略化により解析時間を大幅に短縮します。
・微小フィレット形状を持つCADモデルを解析システムに
取り込むと、解析メッシュのポリゴン数が大幅に増大し
解析時間も増加します。
・spGateには、解析用モデルを準備するための豊富な簡略
化ツールが搭載されています。不要形状の削除や面数削減
により解析に最適化されたモデルを使用することで、解析
時間の低減につながります

設計変更前後の違いが一目瞭然

・設計変更前後の差分チェックは大変な工数がかかります。
・spGateは２つのCADデータを比較し、変更箇所を色分け
してわかりやすく表示します。穴のズレ、抜きテーパーの
有無、板厚変更など一目瞭然です。トレランス値を指定
することで、サブミクロン(0.1μm)の高精度チェックも
可能です。

５万面のフルモデルも瞬時に軽量化

・CGやデザイン業務でCADモデルを利用して静止画や動画
を作成する場合、重要なのは、3Dモデルの外側から見え
る部分のみ。自動車で言えば外観やガラス越しに見える
内装です。見えない部分のCADデータは個々に手動で
削除し、レンダリング時間を短縮します。
・spGateは、この軽量化作業を完全自動化しました。

微小形状を簡単削除

・受け取った製品モデルには、不要な形状が多数存在して
いる場合があります。例えば、微小形状はなくても解析
結果に大きな差が生じない場合に、微小形状が存在する
ことで、メッシュ数が増大し、解析時間が非常にかかり
ます。
・spGateの形状削除コマンドを使用すれば、不要な部位は
矩形選択するだけで簡単に取り除くことができます。

CATIA専用のヒーリング機能

・CATIAにCADデータを取り込むと、面が複数に分割される
ことがあります。
・spGateにはCATIA専用ヒーリングがありますので、面分割
を抑制することができます。

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。
記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

TOYOTA SYSTEMS

株式会社 トヨタシステムズ　営業本部
TEL：050-3142-7889　Mail：helpdesk01@tns.toyotasystems.com
URL：https://www.toyotasystems.com